



# MIHARUKASU

みはるかす (※校歌の一節。遠くを見通す。・・未来を見つめる。)

豊見城中学校 NEXT STEPS  
次の段階へ、**気づき 考え 実行**する豊中生  
**基本を徹底**  
**小さいことほど丁寧に**  
**当たり前のことほど真剣**

## ○豊見城中学校学校教育目標 「自律、協働、創造し 未来を築く生徒」

### 【2/14 MY PROJECT AWARD 2025 沖縄県 Summit】

2月14日(土)、沖縄国際大学で開催された「MY PROJECT AWARD 2025 沖縄県 Summit」へ本校から1年生の仲村和馬さん、下地奏碧さん、照喜名奏斗さん、宜野座嗣丈さんと2年生の山田千咲さん、町田恵麻さん、山田蒼依さんが出場し、それぞれ PBL 問題解決型学習で取り組み発表した内容(「学校だより第21号」にて掲載)のプレゼンと対話セッションを行いました。この Summit は元々、高校生によるプレゼン・対話セッションであったものに今年初めて中学生を対象とした「探究発表・交流の場」が設けられたもので、本校の他にうるま市立高江洲中学校と豊見城市立長嶺中学校からそれぞれ2チームの出場がありました。どの生徒も堂々と考えを述べており、参加した大人の方々からも「すぐにでも商品化出来そうですね。」とお褒めの評価も多くいただきました。なお、この日に発表した本校生徒7名は、2月26日に豊見城市役所で開催された「令和7年度豊見城市ふるさと納税事業返礼品事業者向け説明会 第Ⅱ部中学生による商品企画発表」においても同様のプレゼンを行いました。堂々とした発表でした。頼もしい生徒達です。



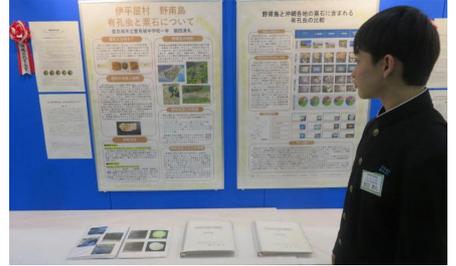
### 【2/14 おきでんプレゼンツ 第48回沖縄青少年科学作品展】

#### ○ 沖縄県教育長賞 鶴田湧丸(1年生) 研究テーマ：伊平屋村 野甫島 有孔虫と栗石について

2月14日(土)、ANA ARENA 浦添(浦添市民体育館)で開催された第48回沖縄青少年科学作品展において、同コンクール沖縄県教育長賞(研究テーマ：「伊平屋村 野甫島 有孔虫と栗石について」)を受賞した本校1年生 鶴田湧丸さんが受賞者ポスターセッションを行いました。

鶴田湧丸さんは、琉大 SEARCHプログラム\*1 の受講生で、「伊平屋村 野甫島 有孔虫と栗石について」の研究テーマのもと小学校から関心のあった「有孔虫と栗石」について学習を深めています。(\*1 琉球大学が国立研究開発法人科学技術振興機構からの支援を受け、初等中等教育段階に

おいて理数系の優れた意欲・能力を持つ小中高生を対象に、その能力等の更なる伸張を図る育成プログラム。これまでの琉球大学ジュニアドクター育成塾事業「琉大ハカセ塾」と琉球大学グローバルサイエンスキャンパス事業「琉大カク院」が統合されたもの。公文「琉大地連第3号」より)



### 【2/1 第6回沖縄県U13-14 バスケットボール選手権大会】 男子バスケットボール部 3位

2月1日(日)、宜野座アリーナにて行われた U13-14 沖縄県バスケットボール選手権大会決勝リーグにおいて、本校男子バスケットボール部が日頃の練習成果を発揮し見事3位に輝きました。



### 【2/12 豊見城市中学生 英語SKIT CONTEST】

2月12日(木)、日頃の学習の成果を SKIT (寸劇、演劇)を通して披露し、英語能力とコミュニケーション能力の向上を図ることをねらいに豊見城市中央公民館において市内4中学校参加のもと開催された豊見城市中学校英語 SKIT CONTEST へ、本校2年生チーム(城島颯真さん、野底禾琳さん、長濱佳凜さん、金城明希さん、名嘉原萌紅さん、タイトル：「Break Free from Stereotypes !」)と1年生チーム(仲程心奏さん、上地姫花里さん、新井結稀さん、末吉陽葵さん、仲西琉莉さん、タイトル：「To Young People Who Live Now」)が本校代表として出場しました。豊かな表現力で堂々と演じ、観衆からは沢山の拍手をいただきました。



2年生の部：優秀賞

### 【得意なこと、好きなものに打込む豊中生】

理数系や文科系、芸術分野、スポーツ分野などそれぞれに好きなこと得意なことに打ち込む本校生徒一人一人が今後も益々輝けるよう、保護者並びに地域の皆様と協働で生徒を支えていけたらと考えています。今後とも宜しくお願い致します。